

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	生活環境課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(7)低炭素社会の形成
実施計画事業	1)地球環境保全事業(No.41)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	省エネルギー・自然エネルギー推進事業	89.7%	B
02	公害防止対策事業(騒音・大気測定)	99.0%	B
03	美化推進事業(地域美化清掃)	85.1%	A
04	公共施設への太陽光設置の推進	—	B
課題 (箇条書き)	公共施設への太陽光発電設備の設置については、公共施設が老朽化しているため設置が困難である。		

総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	グリーンカーテンを役場庁舎で実施し、環境学習を小学校で実施した。節電や自然エネルギー、地球温暖化防止に向けた啓発活動を実施した。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	②改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④廃止
意見等	美化清掃については、ごみ袋の配布や回収等の支援について継続する必要がある。太陽光発電設備は、平成27年度に国の補助金を活用し、二宮小学校の屋上へ設置する予定である。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	②改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④廃止
意見等	地球温暖化防止に向け、低炭素社会の実現は重要である。						